

ミンファ シースキン ボディ&ハンドクリーム

<全成分表>

No.	表示名称	配合目的	備考
1	水	溶媒	精製水
2	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	エモリエント剤	カプリル酸とカプリン酸の混合脂肪酸とグリセリンからなるエモリエント剤。
3	グリセリン	保湿剤	無色の粘性液体で、水分を吸収する性質があり、保湿効果に優れる。
5	BG	保湿剤	水分を吸収する性質があり、保湿効果に優れる。
	アラキルアルコール	エモリエント剤	植物脂肪酸由来の高級アルコール。
	ベヘニルアルコール	エモリエント剤	植物脂肪酸由来の高級アルコール。
	アラキルグルコシド	乳化剤	糖とアラキルアルコールからなる乳化剤。
	(アクリル酸ヒドロキシエチル/アクリロイルジメチルタウリンNa)コポリマー	増粘剤	ポリマーの一種。製品の安定性を高める。
8	ステアリン酸ソルビタン	乳化剤	ソルビトールとステアリン酸からなる乳化剤・乳化安定剤・分散剤。
	ポリソルベート60	乳化剤	ソルビトールと酸化エチレンからなる乳化剤・乳化安定剤・分散剤。
13	キサンタンガム	増粘剤	ブドウ糖など炭水化物を発酵させて得られる微生物由来の増粘剤。
14	フェノキシエタノール	防腐剤	防腐効果のあるアルコール類の一種。
17	海水(海洋深層水)	保湿剤	ミネラルや微量元素を含み、新陳代謝を促進、保湿効果がある。
18	クエン酸Na	pH調整剤	クエン酸を中和して得られる成分で製品の金属イオン封鎖、pH調整。
21	シアノコバラミン	着色剤	暗赤色ビタミンB12。肌の健康を回復、維持する。
22	カンフル	かゆみ止め	クスノキに多く含まれている樟脳臭の成分。清涼感、血行促進、かゆみ止め効果があります。
20	加水分解コラーゲン	保湿剤	魚などから得るタンパク質(コラーゲン)の水溶性エキス成分。保湿効果に優れ、肌や髪の上に保護膜を作って水分保持をし、肌荒れを防ぐ。
21	アルゲエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	海藻から得る成分で、アミノ酸やアルギン酸、カラギーナン、糖類を多く含みます。保湿効果に優れ乾燥から肌を守り、ハリを持たせる。
22	カッコンエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	マメ科の植物であるクズ乾燥根から得られるエキス。保湿作用、美白作用、コラーゲン合成促進作用を有している。
23	アロエベラ葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	アロエベラの葉から抽出、または圧搾、精製して得られたエキス。保湿、抗炎症、鎮痛作用を有している。
24	クロレラエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	クロレラから取れるエキスです。保湿性、育毛作用、細胞賦活性があり、乾燥や加齢から肌を守る。
25	マコンブエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	褐藻類の一種、マコンブから抽出したエキス。アルギン酸と多糖類を多く含み、保湿機能・保水機能に優れている。
26	クレマティス葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	キンポウゲ科の植物のコボタンツルの葉から取れるエキス。保湿性、収れん効果があり、乾燥から肌を守る。
27	セイヨウナツユキソウ花エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	シモツケソウの花から得られるエキス。消炎、収れん作用があり、肌荒れを防ぎ、キメを引き締める。
28	スギナエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	トクサ科植物のスギナの全草から抽出したエキス。保湿効果、収れん効果があり、肌を引き締めキメを細かくする。
29	セイヨウキズタ葉/茎エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	ウコギ科のセイヨウキズタの葉や茎から得られるエキス。消炎作用、抗炎症作用、洗浄作用、瘦身作用があり、にきび・肌荒れを防ぐ。
30	ヒバマタエキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	褐藻類ヒバマタから得られるエキス。保湿作用・皮膚再生作用・血行促進作用で、肌うるおいを与え、乾燥から肌を守り、ハリを与える。
31	シソ葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	シソ科植物のシソや近縁植物(アオジソ、チリメンジソ)の葉や花から取れるエキス。収れん、消炎作用で肌のキメを整える。
32	ビワ葉エキス	植物エキス (皮膚コンディショニング)	バラ科植物のビワの葉から取れるエキス。保湿、抗菌、消炎、収れん作用があり、あせもやにきび、肌荒れを防ぎ、キメを整える。
33	ラベンダー油	賦香剤	ラベンダーの花、又は、花茎から得る精油。鎮静効果のある香りをつ。